



**凡例**

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

	0.5m未満の区域
	0.5～1.0m未満の区域
	1.0～2.0m未満の区域
	2.0～5.0m未満の区域
	5.0m以上の区域
	浸水想定区域の指定対象となる河川
	実施区間の起終点
	市町村境界

**(刈谷田川浸水想定区域図)**

1. 説明文

(1) この浸水想定区域図は、信濃川水系刈谷田川の洪水氾濫により浸水した場合の想定水深を示したものです。

(2) この浸水想定区域は、平成16年7月13日豪雨の再現により、刈谷田川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、稚児清水川、塩谷川、西谷川等の支派川や本川信濃川の氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫（雨水が河川に排水できなくなり生じる浸水被害）等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 新潟県長岡地域振興局 地域整備部

(2) 対象となる河川 信濃川水系刈谷田川（実施区間：39.3km）

(3) 対象降雨 刈谷田川流域の1日間の総雨量399.1mm（平成16年7月13日豪雨）

(4) 関係市町村 見附市、三条市、長岡市、栃尾市

(5) その他計算条件等

① 氾濫計算は、対象区域を250m格子（計算メッシュという）に分割して、これを一単位として計算しています。

② 計算メッシュの地盤高は1/2,500都市計画図等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せない場合があります。

③ 連続して大規模に盛土された道路や中小河川の堤防等については氾濫水の広がりや左右することから、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

新潟県長岡地域振興局 平成17年6月

# 信濃川水系刈谷田川 浸水想定区域図